

みやぎハイスクール通信

第5号

発行日：令和5年9月26日

発行者：宮城県教育庁高校教育課

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/gak-mailmaga-bknum.html>

県立高校の旬な情報をお届けします。マナーアップ通信、部活動やボランティア活動など、各高校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなど、魅力的な取組に関する情報が満載です。

中学生の皆さんの進路選択に、ぜひ御活用ください。

9月号の目次

1 マナーアップ

(1) 南郷高校

2 特色ある取組

(1) 大河原産業高校 (2) 柴田高校 (3) 宮城野高校 (4) 松島高校
(5) 黒川高校 (6) 富谷高校 (7) 加美農業高校 (8) 古川工業高校
(9) 築館高校 (10) 岩ヶ崎高校 (11) 迫桜高校 (12) 東松島高校

3 学校紹介

(1) 白石工業高校 (2) 名取高校 (3) 利府高校 (4) 古川高校
(5) 古川黎明高校 (6) 登米総合産業高校

4 コラム

(1) 泉高校

5 お知らせ

(1) 蔵王高校 (2) 村田高校 (3) 仙台第三高校 (4) 鹿島台商業高校

1 マナーアップ

(1) 南郷高校

<マナー向上の取組>

南郷高校では、生活全般にわたりマナーアップを図るため、次のような活動や行事を行っています。

○ 挨拶運動の実施

毎月、昇降口において生徒会役員・生活委員・教員による全校生徒への挨拶運動を実施しています。学校全体で挨拶やマナーの意識の向上を図っています。



○ インターネット安全利用教室の実施

年に一度、外部から講師を招いて、インターネットやスマートフォンの安全な使い方やモラル・マナーの向上を図るために、インターネット安全利用教室を実施しています。



○ 交通講話やバイク実技講習会の実施

年に一度、遠田警察署から講師を招いて、主に自転車安全利用についての交通講話を実施しています。また、近隣の自動車学校に依頼し、原付バイク通学者を対象に車両の点検と正しい乗り方についてバイク実技講習会を実施しています。これらの行事を通して、交通ルールの遵守やマナー向上を図っています。



<学校のホームページはこちらです>

<https://nango-h.myswan.ed.jp/>

2 特色ある取組

(1) 大河原産業高校

〈確かな専門性の習得に向けて〉

本校は、農業科学科・企画デザイン科・総合ビジネス科の3学科で構成されており、各学科で専門性を高めるため様々な学びを展開するとともに各学科及び学校全体で6次産業化に取り組んでいます。今回は農業科学科の学習内容を中心に紹介します。

本校の農業科学科では、高い専門性を身に付けるため、日々、実習を中心とした実践的な活動を行っています。年間を通して野菜の播種から収穫を行ったり、演習林の木材を加工してキーホルダーを作成したりしています。収穫した野菜は、地域の方々や学校行事等の来校者に販売実習を兼ねて生徒が販売しています。その際に、企画デザイン科に野菜のパッケージをデザインしてもらするなど学科の枠を超えて、協力し合いながら様々な学習活動に励んでいます。

また、農業クラブ活動として意見発表会や家畜審査競技会に参加するなど、校内外において積極的に活動しています。今年の家畜審査競技会宮城県大会では第2位の成績を収めるなど、各種大会で成果をあげています。

次回は、企画デザイン科・総合ビジネス科の取組について紹介する予定です。

〈大産商店オープン〉

校地内設置型の直売所



〈長ネギの定植〉

秋の目玉、長ネギの栽培



〈協同パッケージ〉

企画デザイン科で考案



〈手作り木工細工〉

キーホルダー



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://daisan.myswan.ed.jp/>

(2) 柴田高校

<全国大会試合結果 柴田高校、全国の舞台を飛翔！>

7～8月に開催された各種全国大会に、陸上競技部、ウエイトリフティング部が出場しました。主な大会結果は次の通りです。



○ 陸上競技部

【第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会】

男子 4×400mR 出場

【第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会】

男子 砲丸投げ 出場

○ ウエイトリフティング部

【令和5年度 第2回全国高校女子選手権大会】

個人 4位入賞

【令和5年度 第70回全国高等学校総合体育大会】

個人 7位入賞

例年以上に暑さが厳しい中での試合となりましたが、今年度も多くの生徒が全国の舞台に立ち、華々しい成績を残しました。

また、入賞することが叶わなかった生徒も、それぞれ練習の成果を発揮すべく、力の限りを尽くし戦いました。「全国の舞台で戦った」という貴重な経験を、今後の生活に活かしてほしいと思います。本校では、体育科の生徒を筆頭に、普通科の生徒も部活動に励んでおり、彼らの今後の活躍に目が離せません！

10月1日（日）に行われる第2回オープンキャンパス（体育科）では、実際に体育科専攻実技を体験することができます。加えて、今年度最後のオープンキャンパス（入試相談会）は、10月28日（土）に行われます。ぜひお越しください。お待ちしております。

<学校のホームページはこちらです>

<https://sibata.myswan.ed.jp/>

(3) 宮城野高校

<探究発表会（ゼミフェス）>

本校では、昨年度10月に「未来構想ゼミナール」（以下「ゼミ」）を開講しました。生徒一人一人の興味・関心に添えるように4系統12分野に分かれ、各々が主体的に活動できるように講座が開設されています。そしてこの度、8月30日（水）に、活動の集大成となる探究発表会（通称ゼミフェス）を開催しました。私たちが「ゼミフェス」と呼ぶように、発表の形態はそれぞれのゼミが工夫を凝らして特色を出せるように、極力縛りを外すようにしました。ポスター発表をするゼミ、パワーポイントで発表するゼミ、作品を展示して解説するゼミ、模擬授業を展開するゼミ、音楽を演奏するゼミ、演劇を披露するゼミというように、様々なスタイルで自分たちが探究活動を通して得た学びを視聴者に伝えようと努めていました。そして、他校（5校）を招待して発表をしていただき、視聴した生徒たちは刺激を得ていました。これからもお互いに切磋琢磨して、より高いレベルの探究学習を目指してもらいたいと思います。

今回のゼミフェスには、外部からお招きした6名の講師の他、これまでの活動でお世話になった方々、県内高等学校の先生方、保護者など多くの方々に参観していただきました。これからも多様な観点から御意見を承り、より一層本校の教育活動を発展させていければと思います。



<学校のホームページはこちらです>

<https://miyagino.myswan.ed.jp/>

(4) 松島高校

<販売実習（観光科1年生対象）が実施されました>

令和5年7月26日（水）から8月1日（火）までの夏休み期間の1週間、松島町内の企業様・事業所様に御協力をいただき、本校観光科第1学年の生徒が、販売実習を行いました。

観光産業におけるマナーの知識と技術を身に付け、進路実現を目指します。また、地域の方々との交流により地域を理解し、地域に貢献しようとする精神を育みました。生徒は接客、受付、掃除などお店の業務内容を通して、社会人に必要な能力とは何か学んでいました。

参加した生徒は「接客するのは初めてのことで、とても緊張したが、最終日に近づくとつれ、接客がとても楽しくなった」「お客様がたくさん来たときは大変でしたが、お客様との会話を大切にし、接客することができた。とても楽しい1週間となった」と話しました。



<ホテル実習（観光科2年生対象）が実施されました>



令和5年7月26日（水）から8月6日（日）までの2週間、本校観光科第2学年の生徒が、ホテル実習を行いました。

県内の観光地における観光産業（観光ホテル等）での業務を体験することで達成感とやりがいを感じ、適切な職業観と勤労意欲を養い、観光産業に携わる生徒を育成することを目的として、夏休み期間に松島町内の企業様・事業所様に御協力をいただき、実習を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響により数年実施できませんでしたが、今年度は4年ぶりの実施となりました。朝食会場の清掃、客室の清掃、宴会場の準備など、学校では体験することができない仕事に対する姿勢や心構えを、この実習を通して学習することができたようです。参加した生徒は「暑い中での作業もあり、少し大変でしたが、宴会場の準備では、きれいに仕上がっていく様子を見て、とても気持ちがよかったです。普段体験できないようなことを体験できたので、本当に良かったです。将来働くという事に、正しく向き合えるように、ここで学んだことは忘れないようにしたい」と話していました。

<学校のホームページはこちらです>

<https://matsushima-h.myswan.ed.jp/>

(5) 黒川高校

<「全日本ロボット相撲大会2023」全国大会出場！>

本校には、普通科の他に機械科・電子工学科・環境技術科が設置されており、機械や電子部品を扱い機械加工や電子制御などの技術を向上させるための設備や施設がとても充実しています。このような利点を活かして、「ロボット研究部」が例年様々な大会で活躍しています。



7月17日（月）海の日にイオンモール名取エアリで開催された「高等学校ロボット相撲選手権大会 北海道東北選手権」において、本校ロボット研究部の「クロマメ8号」がラジコン型の部で準優勝に輝き、12月に東京両国国技館で開催される「全日本ロボット相撲大会2023全国大会」への出場権を獲得しました！

今回の大会には北海道・東北ブロックからラジコン型14台、自立型9台の相撲ロボットが出場し、土俵上で激戦が繰り広げられました。

宮城県代表として他県代表と堂々と競い合い、全国大会での入賞に期待が膨らみます。

ロボットの製作や操縦に加え、「ものづくり」に興味や関心を持ち、各学科の専門性を活かして学んでみたいと思う中学生の皆さんは、ぜひ普通科と工業系3学科が併設されている本校への進学を考えてみてください！



<学校のホームページはこちらです>

<https://kurokawa.myswan.ed.jp/>

(6) 富谷高校

<「持続可能なまちづくり」研修ツアー>

富谷高校2学年の探究活動は、【持続可能なまちづくり】を課題研究のテーマとして設定しています。その活動の一環として、地域の問題解決に実際に取り組んでいる方々やSDGs活動をしている企業・自治体・NPO等をバスで訪問する研修ツアーを実施しました。地域ごとに異なる様々な課題に対し、実際にどのように対応し解決しているのかについての気づきや学びを、今後の研究テーマの具体的な設定へと繋げて行く予定です。以下は、生徒の感想（行き先）です。

○「今までは、何となくしか理解していなかった“子ども食堂”について、その仕組みや運営の苦勞などを詳しく知ることができました」（みやぎ生協こども食堂）

○「環境問題や観光業、地産地消に取り組んでいることがよく分かり、自分も少しでも貢献したいと思いました」（アクアイグニス仙台）

○「この法人が、東日本大震災からすぐの約1ヶ月後に設立されたことを知り大変驚きました。混乱した状況の中、復興に向けて活動されている写真を見て感動しました」（一般社団法人 Reroots）

富谷高校は今後も、フィールドワークの実施や地域、大学と連携した学びの実践で、生徒の探究的資質の向上を目指していきます。



<学校のホームページはこちらです>

<https://tomiya-h.myswan.ed.jp/>

(7) 加美農業高校

〈韓国の高校生との交流を重ねて32年目〉

本校は韓国の水原(スオン)農生命科学高等学校と平成2年に姉妹校提携を結び、隔年で相互訪問を行っています。今年で32年目になります。例年は4泊5日で訪問し、高校と一緒に授業を受けたり、文化交流や家庭にホームステイをしたりして、多くの発見とともに、交流を深めてきました。

近年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い対面での交流ができませんでした。そうした中でも、メールでの交流、昨年度は対面でのリモートによる交流を行いました。リモートでの交流では学校紹介とともに普段の授業や実習で取り組んでいる学習内容について発表を行いました。



〈令和4年度リモート交流の様子〉



〈平成29年度の様子〉

本校と水原農生命科学高等学校との交流は、単に姉妹校として日本と韓国の相互理解を図るだけでなく、国際的な視野の育成に繋がっています。

学校のウェブサイトでは生徒の学習や農業学習の様子を公開しています。ぜひ、御覧下さい。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

(8) 古川工業高校

<土木情報実習「丁張り実習・路線測量実習」>

土木情報科では、2年生で丁張り実習を、3年生で路線測量の実習をしています。

2年生の丁張り実習では、杭や板を使って、盛土の法尻部分に法勾配を示すやり形を設置します。班ごとに、事前に必要な高さを水準測量で測定し、法勾配を示す法板設置までの距離を求め設置しています。また、3年生の路線測量では、道路工事に必要な単心曲線内の測点を設置しています。設置に必要なデータを基に、トータルステーションと巻尺を使って測設します。

これらの実習は、実際の土木現場でも必要に応じて見られる技術であり、土木現場に即したものです。そのため、実習後も全員で出来映えや検測をして誤差確認し、完成した盛土や道路のイメージを持たせています。

この実習を通して、より土木技術の実践力が身に付き、さらに土木建設業の仕事理解に繋がっています。



<学校のホームページはこちらです>

[https:// furukk-h.myswan.ed.jp/](https://furukk-h.myswan.ed.jp/)

(9) 築館高校

＜日本一住みやすい街「くりはら」プロジェクト【総合的な探究の時間】＞

築館高校では、総合的な探究の時間のメインテーマとして「日本一住みやすい街『くりはら』プロジェクト」と称し、生徒自身が地域課題を発見し市長や市議会議員に解決策を提言することを目的とする探究活動を実施しています。これは、築高が生徒全員に推奨しているボランティア活動「築ボラ」や地域貢献「人のためプロジェクト」と根を同じくする活動です。栗原市は県内でも人口減少・高齢化の著しい地域ですが、そのような土地だからこそ鋭い感性とユニークな視点を持つ高校生が市の発展に貢献し、地元愛を深めてほしいという願いが、この活動に込められています。このプロジェクトは、1年生での探究メソッド学習を皮切りに、3年生の「なりたい自分宣言」で完結する長期間の活動ですが、生徒たちはチームを作り、楽しみながら郷土の探究に取り組んでいます。地元の多くの方々と交流し、時に支援をいただく経験が生徒たちの心に大きな変化を与え、郷土愛を再確認するきっかけにもなっているようです。また、この探究活動での発見や気づき、地域の方々との出会いなどから自らの職業を決定したり、進学先・学問分野を決定したりする生徒も少なくありません。



フィールドワークの様子（2年生10月県内の様々な施設や事業所などを訪問）



探究成果発表会（2年生3月 市長・市議会議員の方々へのプレゼンテーション）

＜学校のホームページはこちらです＞

[https:// tukiko.myswan.ed.jp/](https://tukiko.myswan.ed.jp/)

(10) 岩ヶ崎高校

<青春はつらつ！岩高生はますます頑張ります！>

今回のハイスクール通信では、岩ヶ崎高校ならではの行事を紹介します。岩高生の取り組む姿勢は、まさに本校の魅力あふれる特徴のひとつです。

○ 伝統行事 健康強歩大会

健康強歩大会は40年ほど続いている岩高伝統行事で、例年10月に実施しています。

学校を発着点とし、周辺地域を経由する22kmのコースを各自思い思いのペースで歩きます。途中の公園で昼食を取り、ピクニックのように過ごす生徒もいれば、スタートからゴールまで黙々と走ったり歩き続けたりする生徒もいます。ゴールした瞬間は大きな達成感を得ることができる行事です。

今年は10月13日（金）に行います。



○ Iwagasaki Jimoto 大学

探究学習の取組のひとつの「Iwagasaki Jimoto 大学」では地域や社会の諸課題に取り組む専門家の方々をお迎えし、上級学校、民間企業、社会福祉法人、栗原市職員、地域おこし協力隊の方々に各ブースに分かれていただき、生徒は仕事内容や地域や社会の課題などをパネルディスカッション形式で受講します。

地域の特徴や良さを知り、主体的に課題を発見し、多様な人々と協働しながら解決する力を育成します。



○ 令和7年度入学生 新制服導入に向けて検討中

現行制服は、詰め襟標準学生服と、紺色のブレザーの2種類です。伝統を引き継ぎながら、生地には撥水防臭・抗菌・ウォッシュャブル加工がされた制服になっています。

本校は、令和7年度入学生からデザインや機能性を検討し、様々な方面からも意見を伺いながら新制服導入を計画しています。

また、昨年度より「服装自由登校期間」を設定し、期間中は制服でも私服でもどちらでも可とし、制服の意味や在り方を考える機会としています。

<学校のホームページはこちらです>

<https://iwagasakikou.myswan.ed>

(11) 迫桜高校

<写真部の活動>

本校写真部は7月29日(土)～8月4日(金)に鹿児島県で開催された第47回全国高等学校総合文化祭(かごしま総文2023)に出場しました。全国総文祭に出場するのは6年連続となり、4年連続の入賞を果たせるよう、生徒たちは作品づくりに励んできました。



曽根聖菜 「奇跡」

今年度は2年生の曽根聖菜さん、工藤愛加さんの2名が宮城県代表として参加しました。その結果、曽根聖菜さんの作品「奇跡」が奨励賞を受賞することができました。

今大会に参加した生徒は、「今大会に参加して全国レベルの作品を鑑賞したり、他県の生徒達と交流したりすることで多くのことを学ぶことができました。写真部として7年連続の全国総文祭出場ができるよう、今回の経験を今後の作品製作に活かしていきたいと思います。」と話していました。

今後も文化祭や写真展を通し、作品の公開をしていきます。また、未来の迫桜高校写真部入部をお待ちしています。

<学校のホームページはこちらです>

<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

(12) 東松島高校

<4年ぶり開催！！演劇特別授業>

本校では開校以来「演劇特別授業」を夏季休業中に実施しています。プロの劇団員に指導していただき、演劇を学び、仲間とひとつの作品を創りあげていくことで、演劇を通して自己表現力やコミュニケーション力を身に付けていくことを目的にしています。

東京演劇アンサンブルの役者5名を講師に迎え、7月24日（月）から7月27日（木）の4日間校内で稽古し、授業最終日には公演が行われました。今年の演目は「宇宙のなかの熊」。1年次生や保護者、卒業生の皆様など多くの方々に



御来場いただき、この授業で培った集大成を御覧いただくことができました。

「演劇特別授業」を受講した生徒からは、講師の指導を受け、生徒同士の関わりを通して自分自身の成長を実感できたという声が多く寄せられました。来年本校に入学して「演劇特別授業」に参加してみませんか？

<<オープンキャンパスのお知らせ>>

来る10月21日（土）に東松祭（文化祭）が行われます。本校での活動の様子を御覧いただき、高校生活をイメージしてもらえたらと思います。詳細はHPを参照してください。

ホームページでブログ“ひがまつ
ライフ”を日々更新中♪



ひがまつさん（本校卒業生作）

<学校のホームページはこちらです>

<https://.higashi-matsushima.myswan.ed.jp/>

宮城県東松島高等学校HP



3 学校紹介

(1) 白石工業高校

<絆深まる体育大会>

私たちの学校は、機械科・電気科・建築科・工業化学科・設備工業科の5学科を有しており、普通科目と専門科目を学びながら、日々将来の夢に向けて努力を続けています。

そんな白石工業生ですが、6月29日（木）から30日（金）にかけて行われた体育大会では、学科学年の垣根を越えた熱い戦いが展開されました。今年は新型コロナウイルス感染症対策の規制が緩和されて以前の活気が戻ってきた様に感じ、とても嬉しく思います。また、毎年恒例のオリジナルクラスTシャツでは、各クラスの個性が前面に表れた出来映えで、体育大会をより充実したものにしてくれました。皆の絆がより一層深まった2日間になったと思います。

10月には文化祭の開催を予定しており、白石工業の魅力を存分に味わうことができます。

皆さん是非お越しください。



<学校のホームページはこちらです>

<https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/>

(2) 名取高校

<新体操部>

私たち新体操部は、8/11（金）～12（土）に北海道札幌市で開催されたインターハイに出場しました。個人では、谷津敬直（3年）が出場し、持ち前の表現力と高い身体能力を発揮し、個人総合で準優勝という快挙を成し遂げました。種目別ではリングが第2位、スティックが第6位で、全種目で入賞することができました。団体は、2年生の部員がいないため、3年生4名と1年生2名の6名で出場しました。

1年生の2名は4月から新体操を始めたばかりの初心者で、チーム内でのスキルの差はあったものの、必死に練習に励み、第15位という成績を収めることができました。演技の内容は、今出来る最高の演技を披露することができ、全員が満足の内容でした。

今後は、初心者1年生4名のみの新チームとなりますが、今年得た経験を生かして頑張っていきます。応援の程、宜しくお願いいたします。



<学校のホームページはこちらです>

<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

(3) 利府高校



宮城県利府高等学校

本校は「さわやか 利府高」を合言葉に、いつも笑顔があふれ、元気なあいさつが飛び交う活気に満ちた学校です。質の高い文武両道を目指し、日々諸活動に励んでいます。

《普通科》

必修科目のほかに多くの選択科目が開設されており、じっくりと学習に取り組める教育課程となっています。週末課題や各種課外講習などを通して「自立する学習者」を目指し、個々の目標達成をサポートしています。また、部活動では、スポーツ科学科の生徒と共に全国の舞台上で活躍しています。



《スポーツ科学科》

スポーツを科学的に分析し、競技力向上に向けた高度な技能や生涯スポーツに必要な基礎知識を学ぶだけでなく、「スポーツ経験を社会で活かせる人間の育成」を目指し、専門的な教育活動を展開しています。また、外部講師による授業では、より専門性の高い、最先端のスポーツを学ぶことができます。

《部活動》

利府高校は部活動が大変盛んな学校で、運動部・文化部ともに素晴らしい成績を残しています。昨年度は陸上部がインターハイ優勝、バレーボール部が全国体育学科大会優勝、ソフトボール部・ハンドボール部・卓球部が全国大会出場を果たすなど、全国を舞台に大いに活躍しました。今年度も各種大会・選手権・コンクールなどへの参加が予定されています。利府高校生のますますの活躍に御注目ください。

さらに、本校では部活動が大好きな中学生を対象に『部活動支援プロジェクト』と称し、講習会や合同練習会を開催しています。県内の中学生のみならず、利府高校生と一緒に活動してみませんか？詳しくは本校HPを御覧ください。

＜学校のホームページはこちらです＞

<https://rihu-h.myswan.ed.jp/>

(4) 古川高校

<横断的・「総合的な探究の時間」で学びを深めよう>

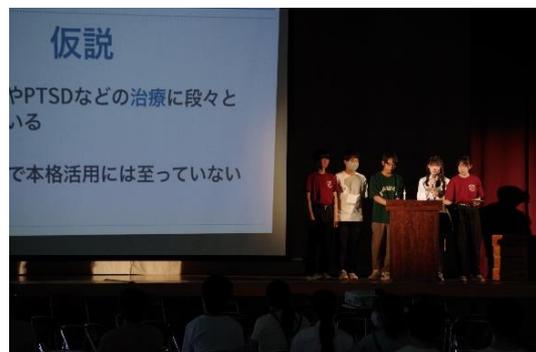
古川高校では、各学年毎週木曜日の7校時目に「総合的な探究の時間」を設定しています。各学年での探究の時間の努力目標には、積み重ねる項目として、「探究活動を通じて探究心を身につけ、自分の興味関心を確かめ学問分野を結びつけ、進路目標の設定につなげていくこと」をあげています。つまり、探究での問いをいかに自分のものにしていくかが大切になります。また、探究活動を通じて多角的に考え、関連する学問分野にも積極的に取り組む姿勢も求められます。

昨年度は1年間を通じて分野毎に、課題の設定から情報の収集、整理分担・まとめ、表現のサイクルを行い、課題を解き明かす手立てを講じながら進めてきました。地域的な課題も含め将来このような社会になってもらいたいという夢と希望を持ちながら、その課題解決策を考え深めていき、具体的には少子化問題や教職員の働き方の問題を取り上げるグループも見られました。また、ワークライフバランスの問題に取り組んだ班では、新聞記事で取り上げられた資料を活用していくために、課題を的確に捉える予備知識も求められました。そのためインターネットなどを通じて得た情報を活用し、自分たちの意見を意欲的にまとめていました。

11月上旬には、1年生が課題として取り組んでいることについて必要な情報を得るために、各グループに分かれて大崎市内や仙台圏内を含めフィールドワーク(企業・大学訪問・現地調査)を行いました。夏休み前から自分たちのテーマや研究において仮説を立て調査を行いました。多くの方々に本校の探究活動に御理解・御協力を賜り、急なお願いにも関わらず生徒を受け入れていただきました。さらに受け入れ先の皆様から丁寧で親切な対応をしていただき、生徒たちは貴重な経験をすることができました。

前年のフィールドワークを基に、さらに探究活動を深め、文化祭ではそれらをまとめて発表しています。今年の文化祭では昨年度の1・2年生が行った探究活動のうち2つのグループが代表となり発表しました。パワーポイントを使いながら、体育館内では考えをしっかりと伝える話し方で、プレゼンテーションを成功させました。多くの聴衆の興味・関心を引きつけ、データを提示しながらメッセージを明確に伝えることができました。

昨年度の発表会で優秀な探究活動として選ばれた班が今年度の文化祭で発表している様子。



<学校のホームページはこちらです>

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(5) 古川黎明高校

<大崎市学校教育 ICT 活用推進コンソーシアム事業

『おおさき小学生 ipad まつり』を開催しました>

去る7/30(日)本校会場に「Everyone Can Code!みんなプログラミングできる!」というテーマのもと、本校パソコン部、教員志望生徒、SS 探究ⅡICT 班の生徒たちが、参加していただいた市内小学生と保護者の皆さん、先生方に向けて、

【①信号機 ②自動で動くボール ③ドローン】

の3つのプログラミングを実践しました。本校は大崎市と事業提携を締結しており、学校教育におけるICT 活用を大崎市内の小中学校の児童・生徒、先生方に伝達・普及する役割を担っております。本校生徒においても普通の授業でBYAD(一人一台端末)を実践しており、ipad の操作や活用に長けた生徒もたくさん在学しています。本校を希望する中学生の皆さんにおいても、ipad を使用した授業に興味があれば、授業でも部活動でも、今回のような事業においても活躍できる機会や可能性を広げる機会がたくさんあります。



<学校のホームページはこちらです>

<https://freimei-h.myswan.ed.jp/>



二次元コードはこちら

(6) 登米総合産業高校

<全国の舞台で大活躍>

本校では、学業だけでなく、人間的に成長できる大切な場である部活動にも力を入れています。

毎年、各学科および部活動において多くの生徒が大会や競技会等で活躍しています。今年度は、商業部の2名の生徒が7月に神奈川県横浜市で行なわれた、全国高等学校ビジネス計算競技大会の個人の部（電卓競技、珠算競技）に出場しました。

運動部においても、アーチェリー部の生徒が、北海道帯広市で開催された、全国高等学校総合体育大会（北海道総体2023）の女子個人の部に出場しました。また、空手道部は青森県で行われた、第45回東北高等学校空手道選手権大会に男子個人組手に出場しました。これらの生徒をはじめ多くの生徒たちが各種大会に出場して活躍しています。詳しくは本校のホームページを御覧ください。



<学校のホームページはこちらです>

<https://tomesou.myswan.ed.jp/>

4 コラム

(1) 泉高校

<2023年度 英語科発表会>

8月31日(木)、仙台市青葉区の日立システムズホール仙台で、英語科発表会が開催されました。

この発表会では、英語科に在籍する全学年の生徒が、当日の運営から発表までの一切を行いました。

発表会では、スピーチ(弁論)、レシテーション(物語の暗唱)、ショーアンドテル(好きな物の写真を見せて発表)、プレゼンテーション(興味を持った課題について発表)、ミュージカル、スケッチ(寸劇)、ディベート(あるテーマに関して賛成派、反対派に分かれて討論)等が披露されました。

生徒たちは、少し緊張しながらも、普段の学習の成果を発揮し、英語によるパフォーマンスを行いました。観覧した保護者からは、「毎年楽しみにしていた。3年生になるとレベルアップして本当に素晴らしかった」との感想をいただきました。



<学校のホームページはこちらです>

<https://izumihigh.myswan.ed.jp/>

5 お知らせ

(1) 蔵王高校

<蔵王高校 文化祭を開催します>

10月28日(土)9:20~13:00(予定)に蔵王高校文化祭を開催します。今年度は、一般公開を行います。生徒が主体となりながら、コロナ禍前よりも生徒一人一人が活躍し、輝ける文化祭を目指します。また、文化部による展示や、音楽部・有志団体によるステージ発表、1学年の音楽の授業の学習発表等、工夫を凝らした内容を予定しています。その他、新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着き、出店等も小規模ですが、予定しています。

数年ぶりの一般公開の文化祭のため、手探りの中、生徒が色々なアイデアを出しながら、一所懸命、輝けるものを作り上げます。本校生の頑張っている姿を通して、少しでも皆様に勇気や元気を届けられればと思っています。



※写真は昨年度の文化祭のものです。

<学校のホームページはこちらです>

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(2) 村田高校

<令和5年度 村高祭『永劫回帰』～永遠に残る思い出を～>

【 村田高校は、主体的に考えて行動できる力を持ち、

自らの夢や希望の実現を図れる生徒を育成しています 】

村田高校の今年の文化祭『村高祭』のテーマは『永劫回帰』～永遠に残る思い出を～と決まりました。

昨年度までの3年間は新型コロナウイルス感染症の影響で一般公開は在校生の家族のみ来校可としていましたが、今年度は4年ぶりに通常開催となり一般の方も制限なくお迎えすることができることとなりました。4年分の思いを込めて準備してまいりますので、ぜひ多くの皆様に御来校いただきまして、村高生の文化活動を表現する展示・発表・販売等を御覧いただきたいと思います。

『村高祭』一般公開

日程 10月21日(土) 9:30~13:15

会場 宮城県村田高等学校 [柴田郡村田町大字村田字金谷1番地]

JR「大河原駅」からミヤコーバス川崎行き「村田南町」下車徒歩5分

昨年の「村高祭」から



<学校のホームページはこちらです>

<https://murata-h.myswan.ed.jp/>

(3) 仙台第三高校

<SSH 中間報告会・授業づくりプロジェクトフォーラム

の御案内>

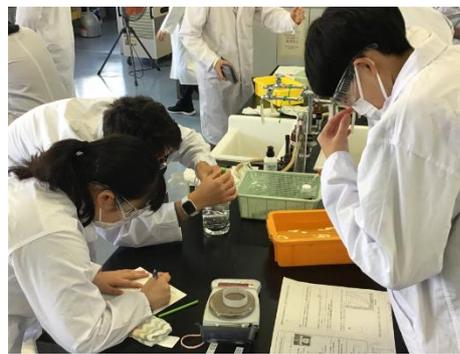
本校では、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校として「SSH中間報告会・授業づくりプロジェクトフォーラム」を行っています。SSH事業は今年度が第Ⅲ期の2年目となります。また、本校ではSSH事業と連携して授業づくり研究センターが中心となり、全職員でPBL（課題解決型学習）や教科等横断型の授業など、実践的教育プログラムの開発に取り組んでいます。

今年度のフォーラムは12月19日（火）に本校を会場として、これまで実践してきた成果を報告いたします。現時点で一般社団法人こたえのない学校代表理事の藤原さと氏をお迎えし、御講演を行っていただく予定です。今後HP等を通じて申込の受付をする予定です。

また、毎年東北大学グローバルラーニングセンターの留学生の方々に、理数科の課題研究を英語で発表するためのサポートをしていただいております。今年は6月から9回のセッションを行います。12月には国立台湾師範大学附属高級中学と交流し、課題研究の口頭発表を行う予定です。

仙台三高は、これからも教員と生徒が共に研鑽を積みながら学校を作り上げます。

「昨年度の様子」



<学校のホームページはこちらです>

<https://sengan.myswan.ed.jp/>

(4) 鹿島台商業高校

<鹿商祭と第2回オープンスクールを同時開催！>

10月28日(土)に鹿商祭を開催します。
今年は、4年ぶりに一般公開を実施することに決定しました。

鹿商祭の目玉は何と言っても「巨大モザイクアート」です。夏休み前から生徒会役員を中心に準備を進めていますが、今後は文化祭当日の完成披露に向けて全校一丸となって制作作業に取り組む予定です。今年は、いったいどんな壁画が出来るのか、楽しみにしながら御来場いただければと思います。

当日は、第2回オープンスクールも同時開催します。全体会では学校生活や入試に関する説明、学校行事や部活動などの学校紹介を行います。また、模擬授業では商業高校の特色を生かして、パソコンを使って楽しめる内容を企画しています。入学後の学習に生かせるスキルを、身に付けてみませんか？

本校の魅力を存分に味わうことができる一日となること間違いありません。皆さんの御来場を心よりお待ちしております。楽しく充実した一日をとともに過ごしましょう！



<学校のホームページはこちらです>

<https://kasimadai-ch.myswan.ed.jp/>